

The 2 Chome Times 2024年12月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO319号

2024年・12月・25日

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス12月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

 フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★来年の新年会にどうぞお越しください！

来年早々1月7日にセンター街2丁目の新年会がセンタープラザ西館6階9号会議室で11時から行われます。今回も飲食店を利用するものではなく、2丁目の理事が食材などを手配し、飲み物もアルコール飲料からソフトドリンクまでご用意致しております。毎年、組合員の皆様他、取引業者やウクライナの方々も来られて大変楽しい新年会となっています。普段は美化活動以外ではお顔を合わせない街の方々と食事を共にしながら会話を楽しむのはより皆様の理解できますし、気心も通うようになります。皆様もお昼ご飯ついでにお仲間とお立ち寄り下さい。



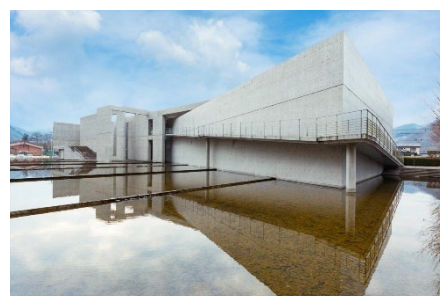
(今年の新年会での一コマ)

★岡山 高梁市成羽美術館とベンガラの町、吹屋を散策しました

12月11日、KOBE三宮・人街創り協議会24名で、岡山県高梁市成羽美術館を見学し、吹屋の街を散策



致しました。成羽美術館では、開館30年を記念し日本の洋画史に大きな足跡を残した児島虎次郎の代表作が、神戸ゆかりの鴨居玲さん、並びに日本人巨匠画家の作品とともに展示されて



いました。児島虎次郎は倉敷の大原美術館のために、西洋美術の収集



に力を尽くし、社会事業家、石井十次の娘、友と結婚されたことは、皆様ご承知の通りです。今回、美術館だけではなく、近郊の「吹屋ふるさと村」も見学しました。江戸から明治にかけて銅生産で栄えた町並は過去にタイムスリップしたような感覚になります。高梁市の山の中に突如現れる赤い町並「吹屋」は江戸時代、赤の顔料「ベンガラ」の産地として栄えた独特の歴史があります。そのため赤い町並が印象的でした。皆様も機会があればどうぞ一度足を運んで下さい。歴史を少し頭に入れてご覧になれば児島虎次郎の作品も吹屋も輝いて見えますよ！



(児島虎次郎「登校」)

★ドンクさんの工事は順調です！

長期間に及ぶドンク三宮本店建て替え工事ですが、ドンクさんの建物にも当然アーケードの荷重が載っていました。建物の解体に伴い、その重さを支える為に新たな支柱付設が必要になりました。ドンクさんはこれに全面的にご協力頂けることになり、組合としても感謝するばかりです。工事の難しさや資金的にも厳しい環境の中、街の為にどこまでも献身的な方針を貫かれるドンクさんに改めて組合を代表して深い御礼の言葉をお伝えいたします。本当にありがとうございます。

★今年最後の美化活動について

今年最後となる美化活動が12月17日に行われました。組合員の皆様のお陰で日頃、2丁目の通りは大変



綺麗です。皆様の御協力には感謝の念しかありません。普段、私達の街がどれ程綺麗なのかを意識はしませんが、他の街や、駅などへの通路を観ていると、私達の街とは大違いなのには直ぐに気が付きます。特に目立つのがガムのポイ捨てですが、見た目にも汚いし、どうしてポイ捨てが出来るのかと残念な気持ちになります。2丁目はアートストリート

ですので、作品の横にガムや煙草の吸殻が落ちていたり、車のオイルなどが点在するようではとても作品を鑑賞する気が起こりません。美しい状態があってこそこのアートストリートです。また皆さんで掃除を毎月している姿を通行されている街の方々にご覧になって頂くことも、街の意気込みやポリシーをお示しする事になり、大変重要な要素の一つだと信じています。1月21日も早速新年最初の美化活動がありますが、本年同様のご理解とご協力をお願いいたします。



(アート先品「落白花」)

★ヴィッセル神戸 J1 連覇！ナイトミュージアムも お祝いのクリームゾンレッドに染まる！

サッカーJ1 リーグ 2024 年のシーズンは最終節までもつれる大激戦！その結果、12月8日、満員御礼のホームで最終節を制し、勝利で優勝を手にしたのはヴィッセル神戸でした。昨年の初優勝に続き、リーグ連覇！今年は天皇杯も



見事優勝し、2冠を達成しました。三宮センター街2丁目では、優勝翌日から1週間、ナイトミュージアムのカラーを特別に赤色にして優勝を祝いました。ヴィッセル神戸、J1 連覇おめでとうございます。来シーズンもナイトミュージアムをクリームゾンレッドに染められるよう今から期待しています。



★編集後記

大きな災害をもたらした能登地震、羽田での自衛隊機と日航機の衝突事故で始まった 2024 年でした。そのショックから立ち直る間もなく、9月には同じく能登地方での豪雨被害。そう言えば 2016 年に発生した熊本地震でも、その後の 2020 年に悲しい偶然とは言え、熊本豪雨被害が発生しました。自然災害の多い日本では全ての災害が想定内なのかもしれません。自然災害以外にも止める事を知らない軍事衝突、それに大きな影響を与えそうなトランプ大統領の2期目の就任、そして隣国、中国や北朝鮮の動向といった懸案事項は枚挙に暇がありません。こういった大きな問題は私達ではコントロールが出来ないですが、私達の街、三宮でもこれからビルの再建を含む再開発に必要な資金の問題、権利者の意志の統一、そして街全体としてどのようなコンセプトを持たせたビルにするのかといった、これまた超ハードな問題が目の前に広がります。来年が良い年になる事を願っていますが、年が明ければこういった多くの懸案事項が雲散霧消するわけではありません。一つ一つ私達が出来ると目の前の問題に真摯に取り組んでいくことで、良い方向に導いてくれると信じていることが一番大事なのでしょう。

今年もタイムズをお読み頂き有難うございました。来年も愛読のほど宜しくお願い致します。

皆様、良いお年を！

美しい街 共に歩む ビルメンテナンス

つるかめ管財株式会社 078-371-3589

